

大分県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和2年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大分市	1,425,860	ヒドラジン 1,245,000	セレン及びその化合物 29,000	砒素及びその無機化合物 26,000
2	別府市	148,716	砒素及びその無機化合物 130,020	ほう素化合物 10,030	マンガン及びその化合物 4,582
3	日田市	112,966	EPN 53,465	クロム及び3価クロム化合物 6,290	ほう素化合物 3,155
4	国東市	26,897	EPN 13,056	1,2-ジクロロエタン 775	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 768
5	臼杵市	22,178	EPN 13,736	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 808	1,4-ジオキサン 808
6	速見郡日出町	19,971	EPN 14,450	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 850	水銀及びその化合物 800
7	津久見市	14,842	EPN 10,710	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 630	水銀及びその化合物 600
8	杵築市	13,101	EPN 6,120	水銀及びその化合物 400	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 400